

# 「防火クラブ・自主防災組織会長会議」開催

雲南防火委員会では、6月3日(日)、財団法人日本防火協会の共催により「防火クラブ・自主防災組織会長会議」を303人の参加を得て開催しました。

会議では火災概況の説明、住宅用火災警報器の設置状況、奏功事例及び維持管理についての説明等を行いました。

会議に先立ち、防災・危機管理アドバイザー 林 繁幸氏を講師にお招きし、「災害発生時あなたは自分の身が守れますか?」～自分を守り・家族を守り・地域を守る～と題し、土砂災害及び竜巻の発生原因をはじめ、身を守るための対応についてご講演いただきました。



林 繁幸氏 講演の様子

折しも、茨城県つくば市で発生した竜巻により、日本全体が多様な災害に不安を抱く中、防災・減災活動の重要性を再認識させられるものでした。

この講演会を契機に、当本部管内の防火クラブの皆様により積極的に活動を展開していただき、防火・防災・減災の輪を広げていただきたいと思います。

また、日頃の積極的な活動が認められ、7防火クラブが雲南防火委員会会長表彰を受賞されました。



会長表彰  
受賞クラブ

- 8区自治会防火クラブ (雲南市木次町)
- 三岐防火クラブ (雲南市大東町)
- 昭和女性防火クラブ (雲南市加茂町)
- 紙屋防火クラブ (雲南市三刀屋町)
- 緑が丘婦人防火クラブ (雲南市掛合町)
- 樋口防火クラブ (仁多郡奥出雲町)
- 千束婦人防火クラブ (飯石郡飯南町)

# 健闘!! 全国消防救助技術大会 出場権獲得!



安全・迅速・確実な救助技術を競う「中国地区消防救助技術指導会」が7月4日(水)広島市で開催されました。雲南消防本部から4種目7名の選手が島根県代表として出場し、はしご登はんの部に出場した景山隆介消防士長が8月7日(火)東京都で開催される全国消防救助技術大会の出場権を獲得しました。景山 士長は全国優勝を目指し今後更に訓練に励みます。ご声援よろしく申し上げます。

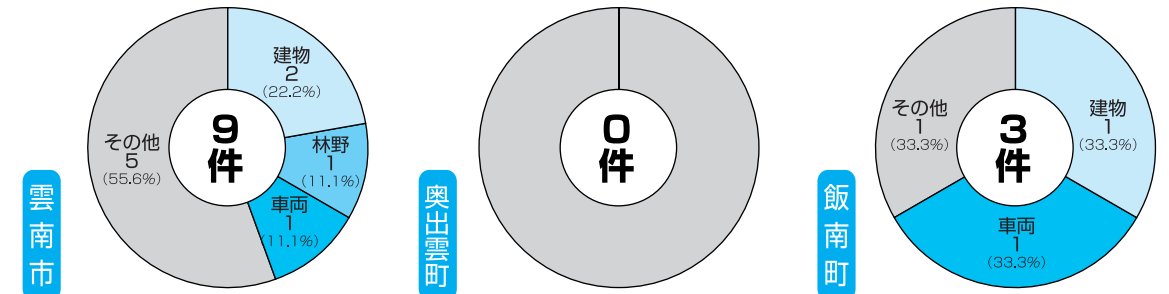
安全・迅速・確実な救助技術を競う「中国地区消防救助技術指導会」が7月4日(水)広島市で開催されました。雲南消防本部から4種目7名の選手が島根県代表として出場し、はしご登はんの部に

# 上半期の火災・救急・救助統計

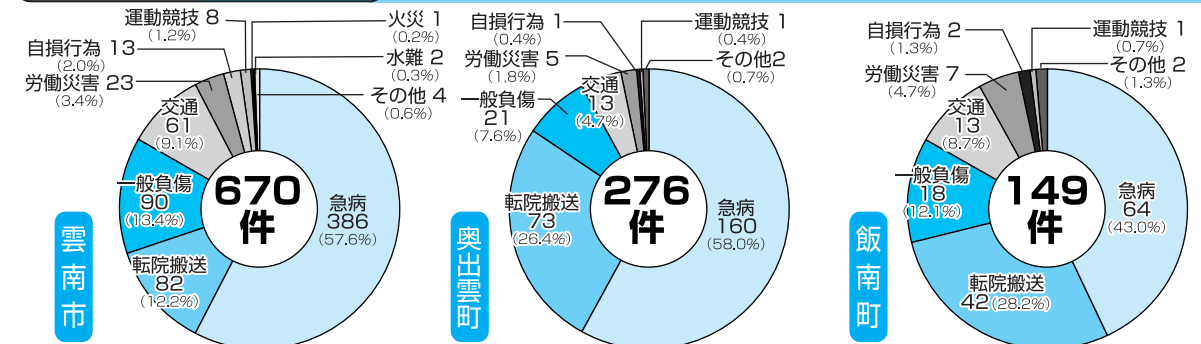
出動件数

平成24年1月1日  
～6月30日

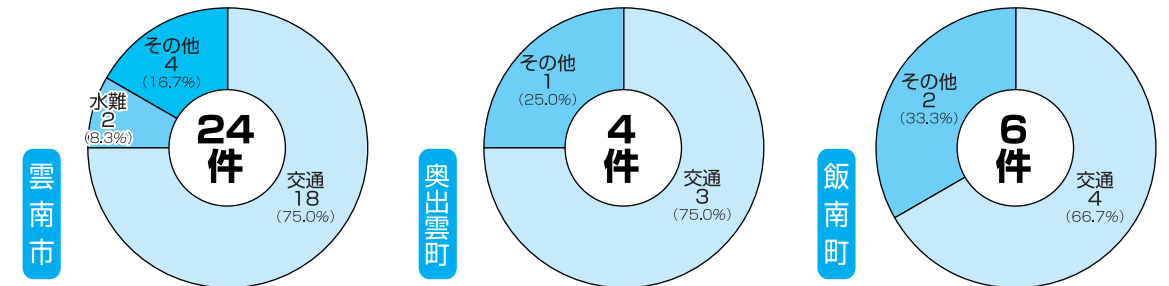
火災出動 12件 平成23年上半期 17件



救急出場 1095件 平成23年上半期 1128件

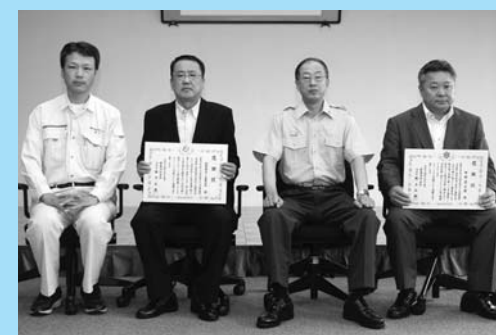


救助出動 34件 平成23年上半期 21件



火災出動は、昨年(17件)と比べると5件減少しました。火災の原因のほとんどは、ちょっとした不注意や火の不始末によるものです。十分に注意して火を取り扱しましょう。

## 建物火災の消火協力業者に感謝状



今年4月に発生した雲南市三刀屋町乙加宮の建物火災で消火に協力し、被害の拡大を防いだ(株)雲南共同生コン生産会社と(株)都間土建の2社に感謝状を贈りました。火災現場は、消防水利が悪かったため、雲南共同生コン生産会社に協力を要請、同社はミキサー車6台を出動させ、近くの川から火災現場まで計65トンの消防水を運搬。また、都間土建は火災現場付近の散水車1台を自主的に派遣、消火活動及び消防水の運搬を行い、山林への延焼拡大を未然に防いだものです。

感謝状贈呈式には、(株)雲南共同生コン生産会社の中島 新吾社長と陶山 守工場長の2名、(株)都間土建の都間 正隆社長に出席いただき、障子弘敏消防長から感謝状を渡しました。